

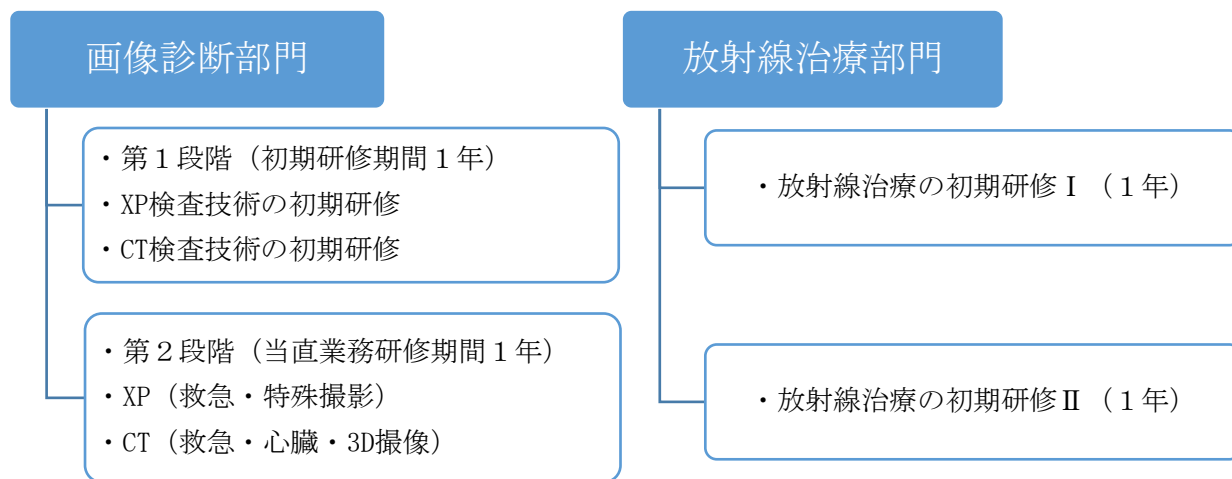
診療放射線技師関係部門の教育プログラム

【教育方針】

当院の診療放射線技師は、診療支援部に所属し、教育・研修の基本方針に従って育成される。その結果として放射線部内規に沿った安全で質の高い診療業務を実施している。診療支援部の放射線関連部門は、各種先端医療機器を用いて、一般撮影、歯科撮影、救急撮影、CT、MRI、AG、IVR、RI、DR、US業務に携わり高度な検査技術で画像取得・解析を行い画像診断に必要な医用画像を提供する画像診断部門（Ⅰ・Ⅱ）と、がん診療を行う放射線治療部門に分かれて育成しているのが特徴である。採用試験では病院理念が実行できる人材を採用し、採用後は部門の役割に応じた継続した教育を実施している。平成28年度の新人教育プログラムを下記に示している。常に時代の変化に応じた人材育成と理念に基づく人材育成のバランスが大切であると考えている。

【新人教育プログラム】

画像診断部門の人材育成は4段階に分かれている。第1段階と第2段階が新人教育プログラムである。第1段階は一般撮影領域の初期研修プログラムで、第2段階は当直業務に対応するためのプログラムでそれぞれ1年としている。その指導は、教育指導委員を配置し業務目標に対する達成度を評価している。一方、放射線治療部門の新人育成は、初期研修Ⅰにおいて6カ月間照射業務を通して放射線治療業務全般を理解し、残り半年間は放射線治療チームとしての他職種研修と治療計画業務を研修する。初期研修Ⅱは、画像診断部門に6カ月間、品質管理業務に6カ月間の研修を行っている。両部門とも2年間を新人研修としている。（詳細については診療支援部各部門HPを参照。但し放射線治療部門は構築中）



【学術業績】

入職3年未満時の学術業績を示す。（平成26年度、27年度）

大分類	中分類	小分類	摘要名（雑誌・学会・講演会）
執筆	雑誌（英文）	単著	PhysicsinMedicine&Biology59(2014)7297-7313, 2014.10

執筆	雑誌 (英文)	単著	Biomedical Physics & Engineering Express 1 (2015) 025203, 2015. 7
学会発表	海外	一般演題 (口演)	第 23 回国際磁気共鳴医学会 (ISMRM2015), トロント, 2015. 6
学会発表	全国学会	一般演題 (口演)	第 109 回日本医学物理学会学術大会, 神奈川, 2015. 4
学会発表	全国学会	一般演題 (口演)	第 175 回医用画像情報学会春季大会, 広島, 2016. 2
学会発表	地方学会	一般演題 (口演)	第 10 回中四国放射線医療技術フォーラム, 岡 山, 2014. 10
学会発表	地方学会	一般演題 (口演)	第 11 回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2015), 香川, 2015. 11
学会発表	地方学会	一般演題 (口演)	第 11 回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2015), 香川, 2015. 11
学会発表	地方学会	一般演題 (口演)	第 11 回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2015), 香川, 2015. 11
学会発表	地方学会	一般演題 (口演)	第 11 回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2015), 香川, 2015. 11
学会発表	地方学会	一般演題 (口演)	第 11 回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2015), 香川, 2015. 11
学会発表	地方学会	一般演題 (口演)	第 11 回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2015), 香川, 2015. 11
学会発表	地方学会	一般演題 (口演)	第 27 回日本核医学技術学会中国・四国地方 会, 山口, 2015. 6